

第 32 回 山口大学人文学部 異文化交流研究施設講演会

日本人のイスラーム理解のために

講師：塩尻和子 博士

(東京国際大学国際交流研究所所長，筑波大学名誉教授)

演題：日本人のイスラーム理解のために

日時：7月12日(水) 15時～(質疑応答含め2時間)

会場：山口大学吉田キャンパス人文学部第3講義室

主催：山口大学人文学部異文化交流研究施設

※問合わせ先：083-933-5281 (宮原研究室)、

083-933-5266 (外山研究室)

※入場無料、事前の申し込みも不要です。

※自動車でお越しの際は、大学正門にて警備員
に講演会参加の旨をお伝えください。



チュニジアの地方都市の女子大生 (塩尻氏撮影)



東京の代々木上原にあるトウキョウ・
ジャーミー・モスク (塩尻氏撮影)

今日、一部のイスラーム教徒の暴力行為などによって、イスラームは好戦的だなどと偏見をもって見られることが多い。しかし、イスラームの教義のなかには、日本古来の伝統的な道徳や社会倫理と同様の教えが多い。同じ人間としてイスラームを学び理解することは、日本人にとっても平和的共存のために重要なことである。